

**令和4年度  
認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書**

**令和5年3月**

**日野市 健康福祉部 高齢福祉課**



## 【目次】

1. 事業の概要.....	1
（1）認知症高齢者の現状と令和4年度の基本方針.....	2
（2）事業概要.....	4
（3）運営体制.....	5
2. 取組みの内容.....	7
（1）認知症対策推進会議の開催.....	8
（2）認知症初期集中支援事業.....	9
（3）「認知症を知る月間」の開催.....	10
（4）専門部会の取組み.....	15
1）家族支援部会.....	15
2）市民啓発部会.....	17
3）多職種連携推進部会.....	19
（5）次年度の事業の方向性.....	21
【資料編】.....	24
（1）多職種連携推進部会.....	25
（2）認知症家族介護者交流会実施実績.....	34
（3）日野市の虐待受付状況.....	34
（4）日野市の徘徊対応状況.....	37
（5）認知症支援・虐待防止事業の取組み状況.....	39
（6）認知症を知る月間の広報物.....	40
（7）認知症サポーター養成講座 開催実績.....	43
（8）認知症サポーターステップアップ講座 開催実績.....	45



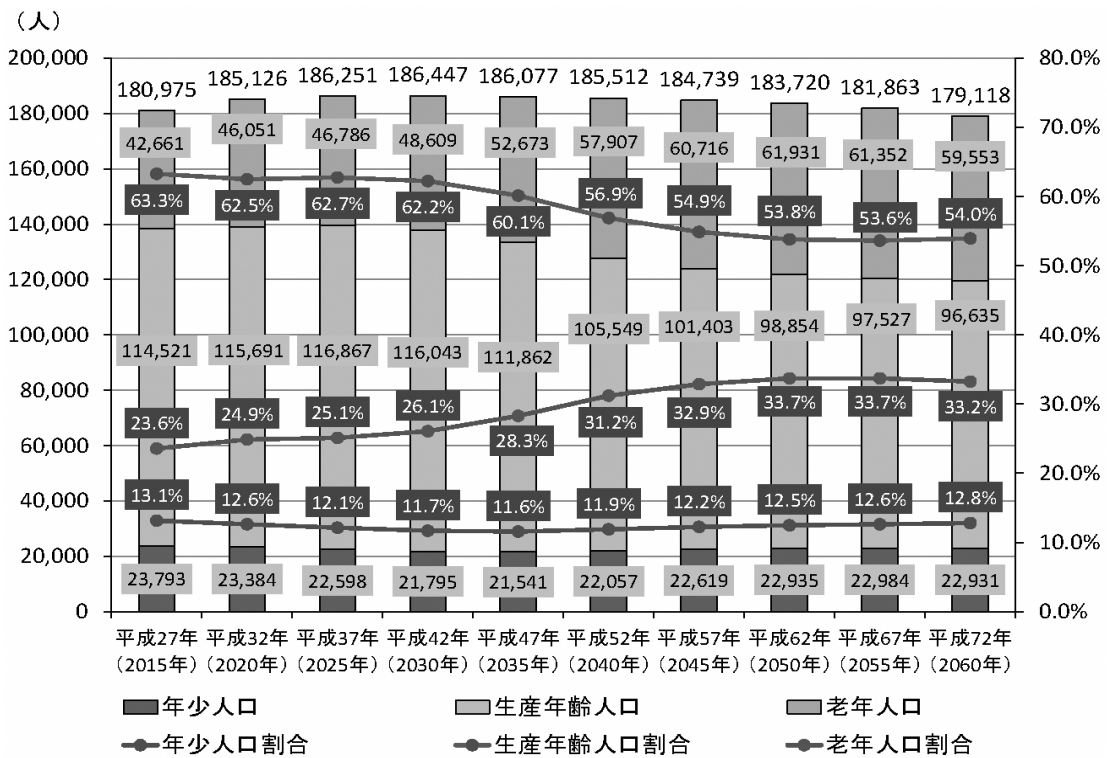
# 1. 事業の概要

# (1) 認知症高齢者の現状と令和4年度の基本方針

## 1) 認知症高齢者の現状

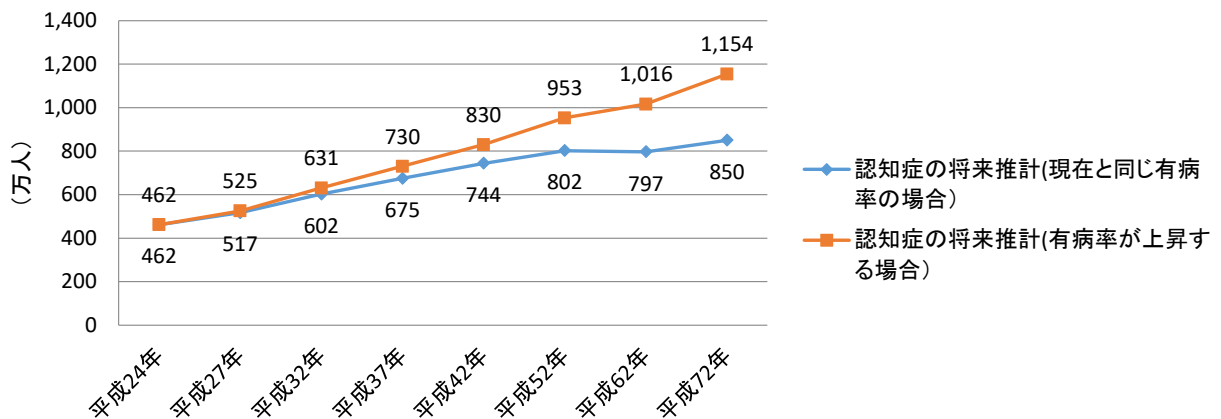
日野市の人口構成を見ると、高齢化率は上昇傾向です。平成37年(2025年)で高齢化率は25.1%、平成52年(2040年)で31.2%に達することが予測されます。

認知症高齢者数については、国における認知症患者の将来推計によれば、平成24年の462万人から、平成37年には現在と有病率が同じ場合で675万人、有病率も上昇する場合には730万人まで増加することが見込まれています。そのため、日野市でも認知症の患者数は今後も増加していくことが見込まれます。



出典：「日野市人口ビジョン」(平成28年3月)

### 65歳以上の認知症患者数と有病率の将来推計

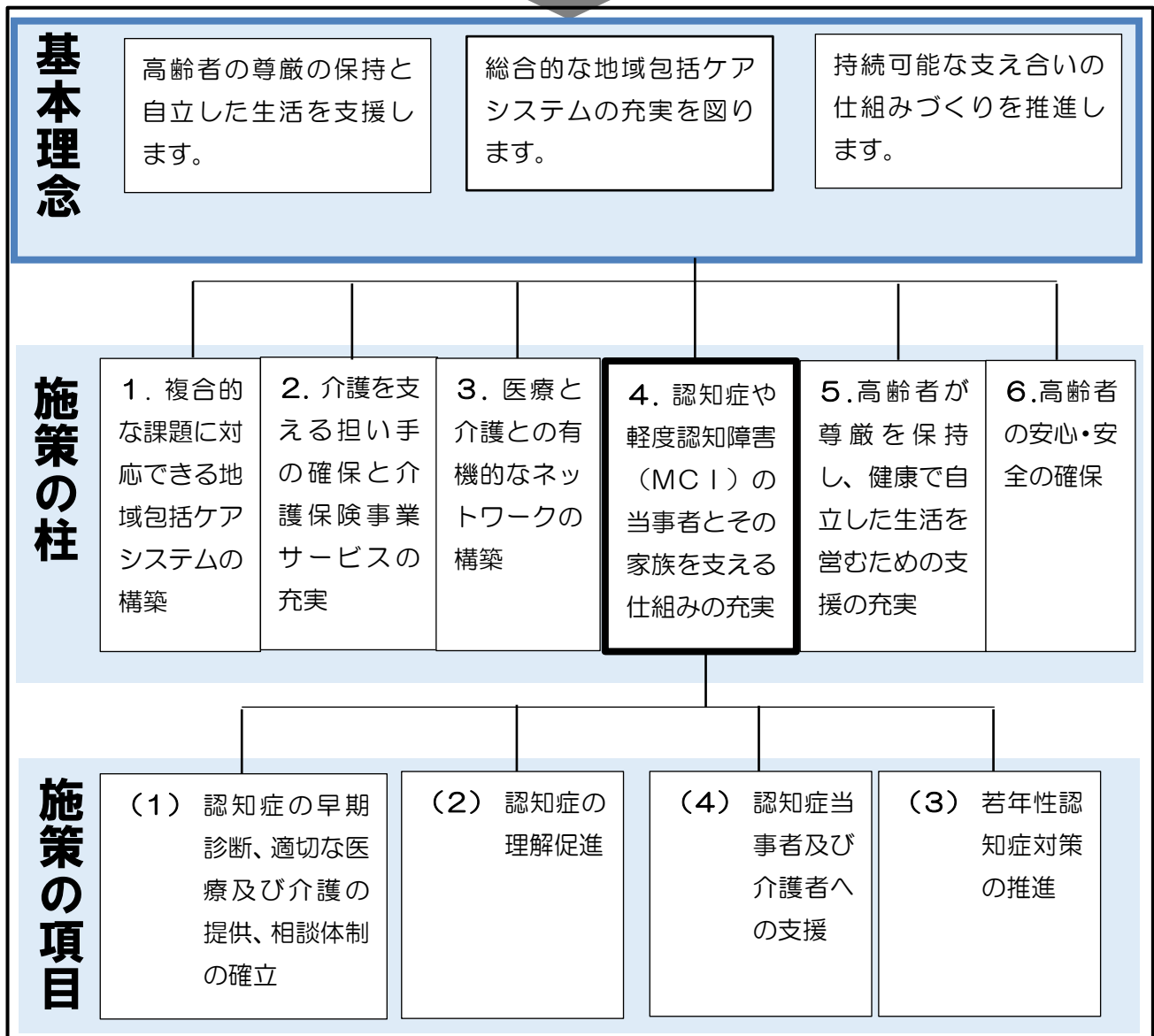


出典：平成28年高齢社会白書

## 2) 令和4年度の基本方針

日野市では、高齢者福祉・保健政策・高齢者の住宅政策の総合的な方針を、「第4期日野市高齢者福祉総合計画」として策定しています。認知症施策については、計画において、6つの施策の柱のうち1つに「認知症や軽度認知障害(MCI)の当事者とその家族を支える仕組みの充実」を定めており、認知症の相談、早期診断等総合的な支援体制の構築を図るとともに、地域全体で本人や家族介護者を支えていく体制の構築を目指しています。

**目指すべき姿： いつまでも安心して 自分らしく暮らせるまち 日野**  
 (第4期日野市高齢者福祉総合計画)(令和3年度～令和5年度)



## (2) 事業概要

本事業は、国の示す「認知症施策推進大綱」<sup>1</sup>の5つの施策の柱<sup>2</sup>ならびに前述の第4期日野市高齢者福祉総合計画をふまえ、市民による支援の輪を広げるための取組み、認知症の人を含む高齢者にやさしい地域づくり、認知症の人やその家族の視点やニーズを重視した取組みなど、幅広い事業展開をしています。令和4年度は、事業全体の運営方針を以下の6つに定めています。

### 【運営方針】

#### ① 「3つの柱」による取組みの推進

「家族支援」「市民啓発」「多職種連携」の3つの柱を中心とした取組みを進めます。

#### ② 「諸力融合」による地域づくり

本人・家族、地域、関係機関と連携を図り、協働で認知症の方にやさしい地域づくりを進めます。※チームオレンジ設置に向けた仕組みを整備します。

#### ③ 関係機関とのネットワーク強化

認知症地域支援推進員、地域連携型認知症疾患医療センターとの連携を強化し、認知症検診、初期集中支援チーム等の活用を推進します。

#### ④ 「認知症を知る月間」の開催

効率的かつ効果的に認知症を広く啓発するために、「認知症を知る月間」を開催します。

#### ⑤ 若年性認知症に係るネットワークの構築

東京都多摩若年性認知症総合支援センターとSDGsの視点を生かした諸力融合の取組みを推進します。

#### ⑥ 市内オレンジ広場の交流

市内で開催しているオレンジ広場同士のオンライン交流と医療連携型認知症カフェとの連携体制の構築を図ります。

<sup>1</sup> 「認知症の発症を遅らせ、認知症になっても希望と尊厳を持って日常生活を過ごせる社会の実現を目指し、認知症の人や家族の視点を重視しながら「共生」と「予防」を車の両輪として施策を推進していく」（認知症施策推進関係閣僚会議「認知症施策推進大綱」厚生労働省, 2019.）

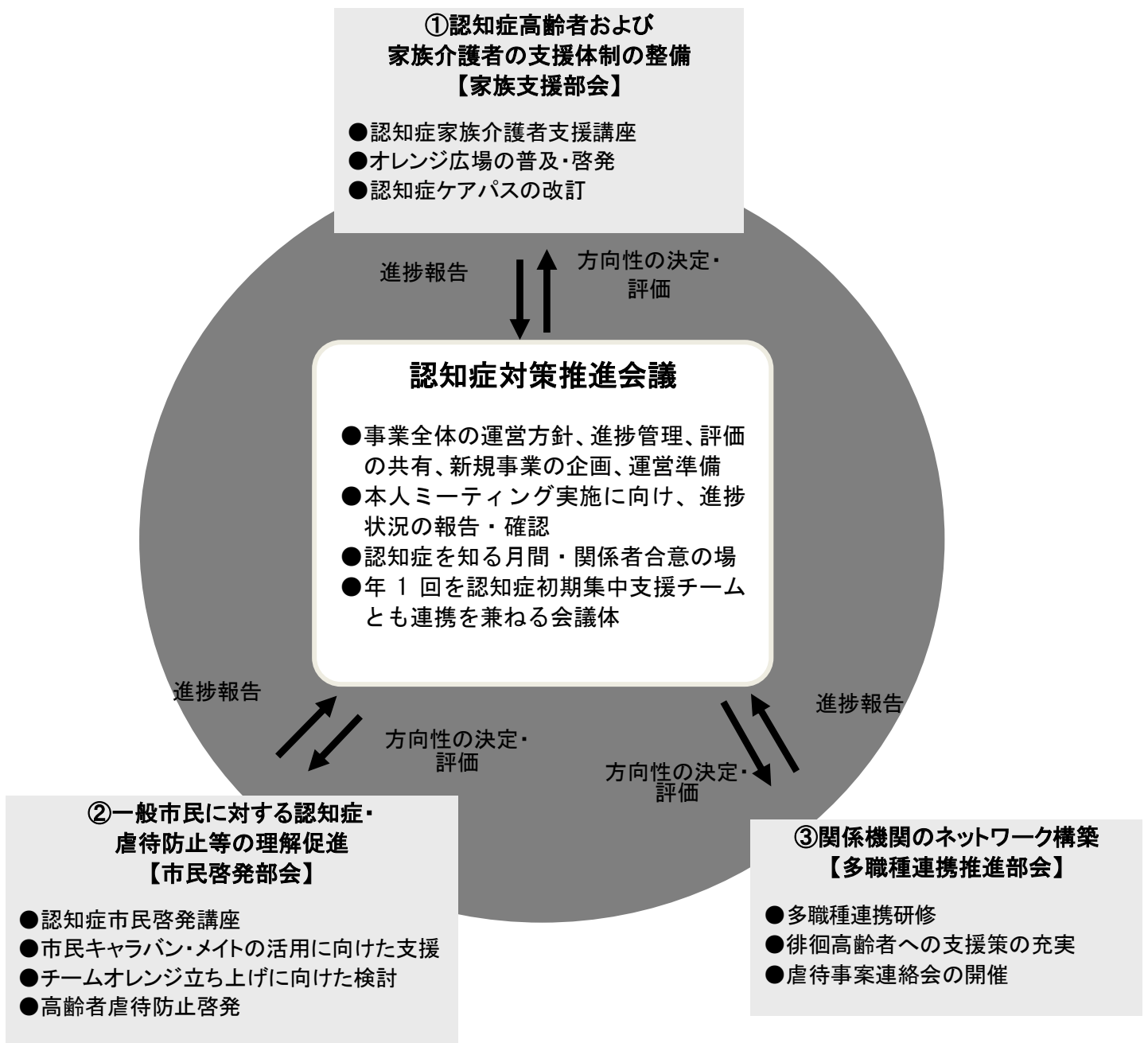
<sup>2</sup> 「1.普及啓発・本人発信支援」「2.予防」「3.医療・ケア・介護サービス・介護者への支援」「4.日賞バリアフリーの推進・若年性認知症の人への支援・社会参加支援」「5.研究開発・産業促進・国際展開」



### (3) 運営体制

「家族支援」「市民啓発」「多職種連携」の3つの分野ごとに専門部会を設置し、家族支援部会では「認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備」、市民啓発部会では「一般市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進」、多職種連携推進部会では、「関係機関のネットワーク構築」を取組みの柱とし、地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）および地域連携型認知症疾患医療センター多摩平の森の病院と連携して、取組みを進めています。

(運営体制のイメージ図)





## 2. 取組みの内容

## (1) 認知症対策推進会議の開催

### 1) 開催目的

本会議は、第4期日野市高齢者福祉総合計画に位置付けされている、認知症疾患医療センターを核とした認知症施策の検討及び医療サービスの提供、認知症初期集中支援チームによる早期発見・治療の推進、認知症地域支援推進員等による地域事情に即した認知症施策・事業・地域づくりの展開等の認知症施策を計画的かつ効果的に推進するための取組について、検討・企画・評価することを目的とした会議体です。

### 2) 開催概要・成果

本会議は、日野市高齢福祉課及び市内9か所の地域包括支援センターと認知症疾患医療センターである「多摩平の森の病院」に各1名ずつ配置している認知症地域支援推進員を基本的な構成員とし、2か月に1回開催しています。

令和4年度は、政府が発した「認知症施策推進大綱」に沿った理解を進めるとともに「認知症を知る月間」の開催等を中心に関係機関と連携し企画検討を図りました。また認知症初期集中支援チーム検討委員会では、事例を通し初期の段階の認知症の人に対する包括的・集中的支援の介入の重要性について共通理解を図りました。

### 3) 認知症対策推進会議開催実績

	開催日時等	主な議題
第1回	令和4年4月19日(火)	事業運営方針の確認 「認知症を知る月間」に係る意見聴取
第2回	令和4年6月21日(火)	認知症を知る月間に係る方向性の確認
第3回	令和4年8月23日(火)	東京都多摩若年性認知症総合支援センターの取り組み
第4回	令和4年10月25日(火)	令和4年度「認知症を知る月間」振り返り
第5回	令和4年12月20日(火)	令認知症初期集中支援チーム報告事例検討
第6回	令和5年2月24日(金)	令和4年度認知症事業取り組みの内容 令和5年認知症高齢者支援事業運営方針(案)について

## (2) 認知症初期集中支援事業

### 1) 実施目的

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応に向けた支援体制を構築することを目的とした事業です。

### 2) 実施概要

初期集中支援チームは、平成29年7月に開院した多摩平の森の病院（地域連携型認知症疾患医療センター）に設置し、令和2年度より七生病院が追加され2チームとなりました。チームは、医師、認知症看護認定看護師、看護師、介護福祉士（精神保健福祉士）による専門チームで組織されています。

認知症が疑われる方で、治療につながりにくい方、医療サービス・介護サービスを受けていない方、治療を中断してしまった方などを対象に初期集中支援チームが集中的に訪問支援等を行い、早期に医療や介護のサービスにつなげ、対象となる方が地域で安心して暮らし続けられるように支援を行いました。

### 3) 事業実績

認知症初期集中支援チーム実績（令和3年4月～令和4年3月）							
	相談件数	多摩平の森の病院	七生病院		訪問件数	多摩平の森の病院	七生病院
初回相談件数	8件	7件	1件	延件数	55件	51件	4件
延件数	11件	10件	1件				
主な相談内容 ・未受診、受療拒否など受診にかかわる相談・家族の介護負担等ケアに関わる相談・介護保険サービス拒否他							
終結の概要	支援対象者11件（令和3年度より継続含）のうち7件が終了。 4件については、次年度へ継続ケースとなっている。						

### 4) 事業評価

今年度相談を受けた支援対象者11人（令和3年度より継続含）に対し、延べ55回の訪問を行い、そのうち6件は、医療、介護サービス等につなげることができました。

認知症対策推進会議にて認知症初期集中支援チームの活動報告を行い、七生病院からは事例および課題の報告があり、認知症地域支援推進員と意見交換しました。

認知症初期集中支援チーム連携会議を年4回の定例会議として実施し、事例の共有や支援の課題について検討しました。

### (3) 「認知症を知る月間」の開催

#### 1) 開催目的

日野市では、平成26年度から「認知症を知る月間」を開催しており、今年度で9回目となります。

第3期日野市高齢者福祉総合計画で重要なポイントの一つと整理されている「認知症の理解促進と地域全体で本人及び家族介護者を支える体制の充実」のために、認知症を知る月間で開催される様々なイベントを通して、認知症が決して他人事ではないということを広く市民に啓発し、認知症に対する知識と理解を深め、市民が認知症の人、市の認知症への取組みに関わるきっかけをつくることを目的としています。

また、認知症を知る月間の開催にあたり、4つの要点を設定するとともに、主体的に「輪を創る」という目的を市民に浸透させていくために令和元年度以降「わたしたちの行動で地域の輪を創ろう！」をサブタイトルとして掲げています。

#### 要点

- ①本人、家族からのメッセージ（思い）を直接市民へ届け、認知症を身近に感じてもらう。
- ②本人、家族、専門職、市民の視点を取り入れ、諸力融合で認知症の啓発に取り組む。
- ③無関心層を含めた市民自ら認知症に関わるきっかけをつくる。
- ④認知症を知る月間以外の認知症に関する取組との波及・相乗効果を高める。

## 2) 開催内容・成果と課題

令和4年度は、メインイベント「オレンジフェス」にて、市内中学生演劇部による「認知症劇」、「当事者をまじえたパネルディスカッション」、を開催したほか、関係者によるRUN 伴ひのや図書館での関連図書紹介のほか、認知症についてのパネル展示を市役所1階、イオンモールにて行いました。

### i) 認知症市民啓発講座（オレンジフェス）

開催日時	令和4年9月25日（日） 第一部 13:00～13:30（開場 12:30） 第二部 13:45～14:45	新オレンジ プラン
開催場所・ 方法	メイン会場：TreeHALL サテライト会場：日野市南平体育館 ※第二部オンライン上映のみ オンライン配信：第二部のみ	I-② II V
開催内容	<p>&lt;第一部&gt; 13:00～13:30 【市内中学生劇 演題「記憶の糸がとぎれても…」】 中学2年生の孫と一緒に暮らすおばあちゃんがいつからか物忘れをするようになってきた。 それをきっかけに穏やかだった家庭に不穏な空気が流れ始める。 受け入れられず怒りをぶつけてしまう父、困惑する母、巻き込まれていく家族。 そんなある日、おばあちゃんが認知症と診断されたことで徐々に正しい知識を得ておばあちゃんに向き合っていく家族の様子を市内中学生演劇部が演じた。 出演：日野市立大坂上中学校演劇部 脚本：高齢福祉課</p> <p>&lt;第二部&gt; 13:45～14:45 【認知症当事者と学ぶディスカッション】 目的：認知症高齢化率増加の社会を念頭に、「認知症は特別なものではない」ことについて登壇者の意見交換から「自分はどうするか、どうしていくか」を考えるきっかけとする。</p> <p>内容：日野市では「認知症は特別なものではない」というスローガンを多くの方に共有したいと願っている。 今回は、認知症の方を地域の機関で支える「地域包括支援セン</p>	

	<p>ター」の専門職員、 そして認知症になられている当事者の方を交えたディスカッションをお届けした。 当事者が思うこと、周りが感じること。それぞれの想いを理解し合って、豊かな町にしていくために、一人ひとりがどうしていくべきか考える時間となった。</p> <p>ディスカッション登壇者</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症当事者：能任 智子さん(とうきょう認知症希望大使) ※能任さん協力者 間渕 由紀子さん(くらしの保健室たま責任者)</li> <li>・認知症の支援者：林 直哉氏(多摩平の森の病院 認知症看護認定看護師)</li> <li>・地域包括支援センター：菊井 嘉美氏(すすらん 介護支援専門員)</li> <li>・コーディネーター：寺田 達也氏 (日野社会教育センター)</li> </ul>	
--	---	--

## ii) 各種イベント

### ●RUN 伴ひの2022

開催日時	令和4年9月3日(土)		新オレンジプラン
内 容	<p>認知症の人やその家族、支援者など市民がリレーをしながらタスキをつなぎ、日本一周を目指すイベントです。 日野区間を盛り上げながら、「地域全体で認知症の方を支えたい」というみんなの思いをつなぎ、認知症の当事者や家族、支援者について知ってもらう事を目的に、市内を走りました。</p>	主 催	<p>RUN 伴+ひの2022 実行委員会</p> <p>I-① V VII-①</p>



● 図書館で関連図書の紹介

開催日時	令和4年9月1日(木)～9月30日(金)		新オレンジプラン
内 容	図書館の司書が選ぶ、認知症関連書籍を紹介する特設コーナーの設置。	主催 日野市高齢福祉課	I-① V VII-①

● 認知症サポーター養成講座

開催日時	i) 令和4年9月13日(火) 平山交流センター 大ホール ii) 令和4年9月14日(水) 勤労青年会館 ホール iii) 令和4年9月15日(木) 湯沢福祉センター 集会室1		新オレンジプラン
内 容	認知症サポーター養成講座の開催 【担当包括】 i) 平山交流センター … すずらん、いきいきタウン、かわきた ii) 勤労青年会館 …すてっぷ、あ いりん iii) 湯沢福祉センター …もぐさ、 あさかわ	主催 地域包括支援センター	I-②

●認知症についてのパネル展示

<p>日程場 日 会</p>	<p>i) 令和4年9月1日(木)~9月30日(金) 市役所1F ii) 令和4年9月1日(木) イオンモール2F中央ブリッジ iii) 令和4年9月2日(金)~9月30日(木) イオンモール3Fプティメイン前</p>	<p>新オレンジ プラン</p>	
<p>内 容</p>	<p>展示パネル(6枚×3か所、認知症を知る月間ポスター) 【パネル展示期間・場所】 ・市役所1F 9月1日(木)~9月30日(金) ・イオンモール2F中央ブリッジ 9月1日(木) ・イオンモール3Fプティメイン 9月2日(金)~9月30日(金) ・七生支所展示スペース 9月17日(土)~9月30日(金) 【規 格】A2サイズパネル</p>	<p>主 催 日野市高齢福祉課</p>	<p>I-① V</p>

## (4) 専門部会の取組み

### 1) 家族支援部会

#### 令和3年度からの課題

- ① 認知症家族介護者支援講座の実施・協力
  - ・ 家族介護者交流会の開催案内一覧を作成し、参加者の利便性をはかる
- ② オレンジ広場の普及・啓発
  - ・ オンライン開催に向け検討する。
  - ・ オレンジ広場の基準や医療連携型オレンジ広場「森の茶屋」とオレンジ広場の連携方法を検討する。
  - ・ オレンジ広場の基準策定検討
- ③ 認知症ケアパスの改訂
  - ・ 認知症ケアパスがより効果的に機能するツールとなるよう、改定を行う。

## 令和4年度 取組み内容

### 令和4年度 取組みの柱

### 認知症高齢者および家族介護者の支援体制の整備

#### ① 認知症家族介護者支援講座の実施・協力

〔意図〕 普段とは異なる層の市民に認知症当事者の声を届ける。

〔成果〕 ・ 認知症を知る月間にて、認知症当事者によるパネルディスカッションを実施。若い世代（学生とその家族）に認知症当事者の声を届けた。

- ・ サテライト会場の応援や run 伴、広報活動で、保険会社の参画を得た

#### ② オレンジ広場の普及・啓発

〔意図〕 ・ オレンジ広場の基準に基づき、市民に普及活動を行う。

- ・ 医療連携型認知症カフェとオレンジ広場の連携方法等を検討する。

〔成果〕 ・ オレンジ広場の基準に基づき、市民への配布用チラシやHPの内容を改定。

#### ③ 認知症ケアパスの改訂

〔意図〕 認知症ケアパスがより効果的に機能するツールとなるよう改訂

〔成果〕 ・ 当事者向け認知症ケアパスを令和4年7月に作成した。

- ・ ケアパスについて、ケアマネ交流会にて周知啓発を行った。

専門部会の開催実績		
回	開催日	主な議題
1	令和4年4月1日	R4年度の実施事項の確認・認知症ケアパスの確認
2	令和4年5月20日	オレンジ広場・家族介護者交流会 R4 報告、認知症ケアパスについて
3	令和4年6月24日	認知症ケアパスの方向性確認
4	令和4年8月5日	認知症ケアパス当事者用の配布先検討
5	令和4年10月7日	当事者用ケアパスの改定検討・一般用ケアパスの修正
6	令和4年12月23日	一般用ケアパスの修正・オレンジ広場の普及、啓発
7	令和5年2月3日	令和4年度事業評価・次年度の家族支援部会について・一般用ケアパスの修正・令和4年度事業評価

### 令和5年度に向けた課題

- ・日野市介護家族者交流会を一覧にまとめることを検討する。
- ・民間企業との関係を深め、認知症を知る月間のイベントの質を向上させる。
- ・オレンジ広場交流会の実施を検討。
- ・日野市HPにて、オレンジ広場の最新情報を更新していく。
- ・当事者の方と共に当事者用ケアパスを改訂する。
- ・事業所や企業に対してケアパス活用を促進するための周知啓発を行う。

## 2) 市民啓発部会

### 令和3年度からの課題

- ① 認知症を知る月間において、コロナ禍であっても実行可能で、多くの市民がアクセスすることのできるイベントの仕立てを検討する。
- ② チームオレンジの年度内の設置に向けて具体的な仕組みや内容を検討する
- ③ 職域サポーターの拡大に向けて認知症サポーター養成講座の開催を検討する。

## 令和4年度 取組み内容

令和4年度 取組みの柱

市民に対する認知症・虐待防止等の理解促進

### ①認知症市民啓発・家族支援合同講座の開催(認知症を知る月間)

〔意図〕 広く市民が、認知症について関心を持って、理解を深めている。

〔成果〕 例年にならい、ポスター、リーフレット等による周知やパネル展示による啓発活動を行った。メインイベントでは、第一部で中学生演劇部による認知症劇を会場開催したほか、南平体育館にてサテライト開催を実施。第二部でパネルディスカッションを実施したメイン会場で62名、サテライト会場で3名の参加があった。アンケート結果も、中学生の劇を中心に好評だった。

### ②チームオレンジ設置に向けた検討

〔意図〕 認知症サポーターステップアップ研修が実施できる体制が整っている。

〔成果〕 令和4年度は計9回の認知症サポーターステップアップ研修が実施された。年度中のチーム設置を目標としていたが、部会延期の関係で、目標時期を令和5年度に延期。チームオレンジのリーダーや協力者の調整が実施された。

### ③職域サポーター養成に向けた検討

〔意図〕 関係部署と相談しながら、企業への働きかけを計画する

〔成果〕 金融機関や配食サービス事業所に職域サポーター養成講座を実施した。今後、部会ごとの役割分担や方向性を検討予定。

### ④高齢者虐待防止啓発

〔意図〕 高齢者虐待の正しい知識を得て、理解を深めている。

〔成果〕 認知症を知る月間にて配布した認知症啓発リーフレットに高齢者虐待防止の内容を盛り込んだ。

専門部会の開催実績		
回	開催日	主な議題
1	令和4年4月1日	令和4年度認知症を知る月間開催概要(案)について/チームオレンジの設置に向けた取り組み/新人職員向け認知症サポーター養成講座について/令和4年度キャラバンメイト連絡会について
2	令和4年5月20日	令和4年度認知症月間内容について/チームオレンジの設置に向けた取り組み/新人職員向け認知症サポーター講座について/令和4年度キャラバンメイト連絡会について/認知症サポーター講座 計画書・報告書について
3	令和4年6月24日	オレンジフェス 2022 について,保険各社の協力について/チームオレンジの設置に向けた取り組み/新人職員向け認知症サポーター養成講座医について/令和4年度キャラバンメイト連絡会について
4	令和4年8月5日	認知症を知る月間について/新人職員向け認知症サポーター養成講座について
5	令和4年10月7日	令和4年度認知症を知る月間についての振り返り、次年度に向けて/チームオレンジ研修の開催について検討
6	令和5年3月15日	チームオレンジについて/年間振り返り

### 令和5年度に向けた課題

- ① 認知症を知る月間において、幅広い対象市民に啓発できるよう、イベントの仕立てを検討する。
- ② チームオレンジの年度内の設置に向けて具体的な仕組みや内容を検討する
- ③ 職域サポーターの拡大に向けて認知症サポーター養成講座の開催を検討する。

### 3) 多職種連携推進部会

#### 令和3年度からの課題

- 多職種連携研修は、コロナ禍でも顔の見える関係を築けるような工夫を行い、開催する。
- ケアマネジャーやサービス事業所が高齢者虐待の早期発見・相談がしやすくなるような案内のツール作成を目指し、たたき台を作成する。

## 令和4年度 取組み内容

### 令和4年度 取組みの柱 関係機関のネットワーク構築

#### ①多職種連携研修

〔意図〕

- ・顔の見える関係ができている ・対応力が向上している

〔成果〕

- ・テーマは「認知症の本人に寄り添う支援とはなにか」。多摩若年性認知症総合支援センターの来島氏の講演とグループワークを実施し、オンライン無しの対面方式で開催した。
- ・グループワークは、「認知症になったらどのような支援を望むか」「どのような意思決定支援が望ましいか」の題目で実施。認知症になったら放っておいて欲しい、これまでの生活を送りたい、認知症になる前にやって欲しいことを記したノートを作ると良いという話からエンディングノートに繋がり、支援のあり方について理解が深まった。

#### ②虐待対応にかかわる機関連携の推進

〔意図〕・高齢者虐待における関係機関のネットワーク強化を図る

- ・虐待早期発見、対応スキル向上のためのツールを作成する

〔成果〕・警察や消費生活センターを招いて高齢者の権利擁護に関する連絡会を開催し、特殊詐欺被害の現状や対策について情報共有した。

- ・事業所向け虐待通報の手引き（簡易版）を作成し、多職種連携研修で配布出来た。

#### ③職域サポーター要請に向けた検討

〔意図〕・関係部署と相談しながら、企業への働きかけを計画する

〔成果〕・金融機関や配食サービス事業所に職域サポーター養成を実施。

今後も企業に向けて認知症への周知・理解を促していく。

- ・全体的な動きについては今後検討していく。

専門部会の開催実績		
回	開催日	主な議題
1	令和4年4月12日	評価シートの作成/虐待事案連絡会について/虐待情報ツール（仮題）について/職域サポーターについて
2	令和4年6月14日	日野警察と高齢者権利擁護に関する連絡会について/虐待情報ツール（仮題）について
3	令和4年8月1日	日野警察と虐待事案連絡会について/日野警察との連絡会の名称変更について（虐待→権利擁護）
4	令和4年9月6日	高齢者虐待（権利擁護）連絡会の振り返り/多職種連携研修について/虐待情報ツール（仮題）について/職域サポーターについて
5	令和4年11月15日	多職種連携研修について/虐待情報ツール（仮題）について
6	令和5年1月5日	多職種連携研修について詳細/虐待情報ツール（仮題）の名称決定及び修正案検討
7	令和5年1月25日	多職種連携研修の開催/事業所向け虐待通報の手引き（簡易版）配布
8	令和5年2月13日	多職種連携研修の振り返り/R4年度の活動の振り返り/市民向けの「虐待通報ツール（仮）」について

### 令和5年度に向けた課題

- ① 引き続き多職種連携研修は、コロナ禍でも顔の見える関係を築けるような工夫を行い、開催する。
- ② 市民の方が高齢者虐待の早期発見・相談をしやすくなるように、市民向けの虐待通報手引きを作成する。事業所用の手引きと併せて周知方法も検討する。



## (5) 次年度の事業の方向性

令和4年度の認知症高齢者支援(高齢者虐待防止対策)事業について、「認知症になっても、本人とその家族が必要な支援を受け、その人らしく生きられる」という目指す姿の実現に向け、3つの専門部会ごとに方針を定め、全部で10の取組みを進めてきました。

令和5年度の方向性として、第4期日野市高齢者福祉総合計画(令和3年～令和5年)に基づき、認知症支援の体制に加えて、MCI(軽度認知障害)の当事者とその家族に対する支援を更に深化させた内容で各取組に取り入れることとしています。

### ■次年度の方向性

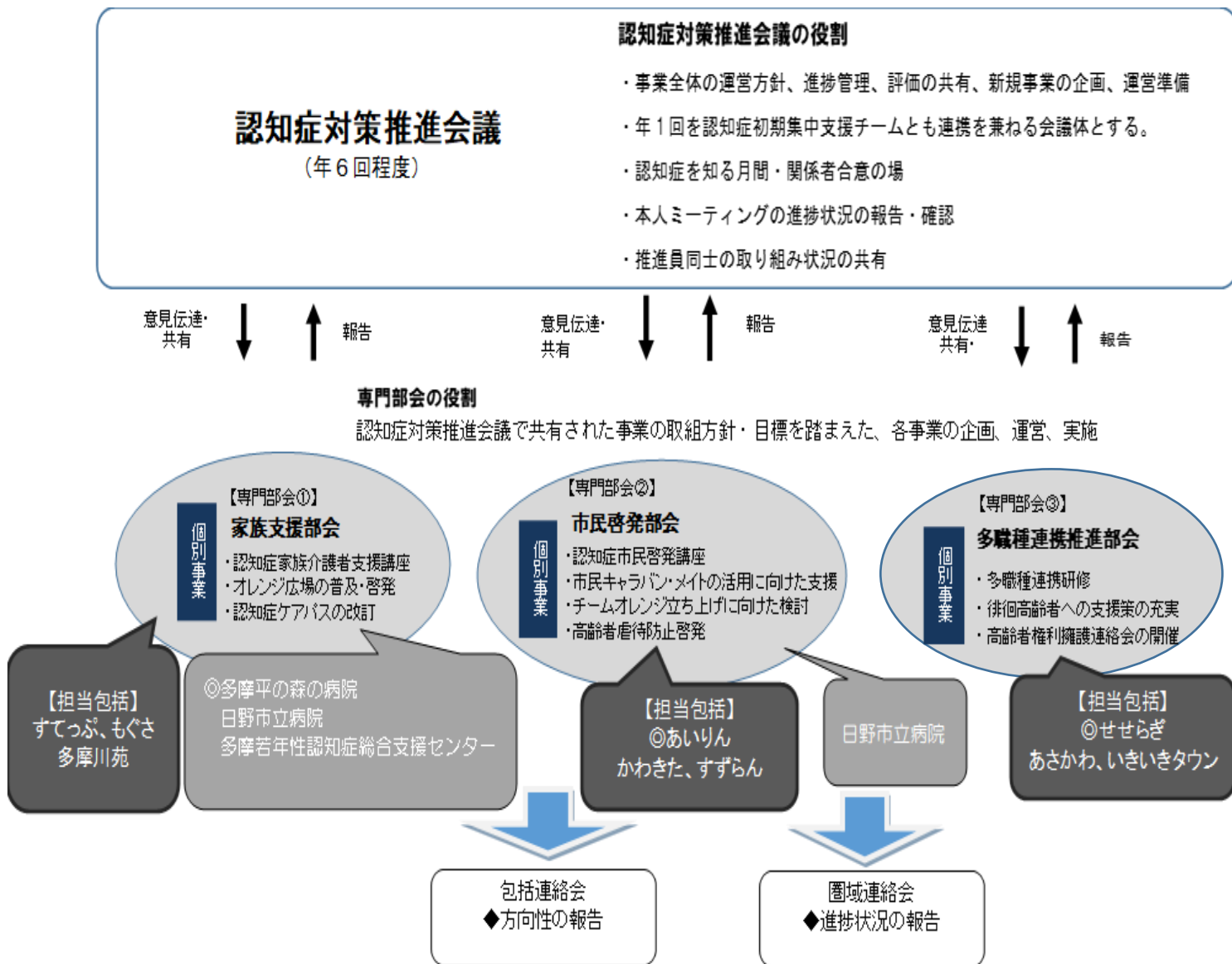
推進会議/部会	取組み	取組みの方向性
<p style="text-align: center;"><b>推進会議</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 認知症関連事業全体の運営方針の決定と進捗管理、評価の共有</li> <li>2) 認知症検診事業、初期集中支援事業の活用促進及び円滑な事業実施</li> <li>3) 認知症を知る月間実施のための関係者の合意形成</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「認知症を知る月間」に関わる関係機関の合意形成が得られ、諸力融合の力で認知症の啓発に取り組む。</li> <li>・<u>認知症検診事業の円滑な事業の実施のため、医療機関と市、地域包括支援センターとの連携を図る。</u></li> <li>・<u>認知症高齢者のフレイル予防の対策を検討する。</u></li> <li>・<u>本人ミーティングの取り組みの拡充を検討する。</u></li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>家族支援部会</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 認知症家族介護者支援講座の実施・協力(認知症を知る月間)</li> <li>2) オレンジ広場普及・啓発</li> <li>3) 当事者用認知症ケアパスの改訂</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族介護者交流会の開催案内一覧を作成し、参加者の利便性を図る。</li> <li>・オレンジ広場の基準や医療連携型認知症カフェ「森の茶屋」とオレンジ広場の連携方法等を検討する。</li> <li>・当事者用認知症ケアパスがより効果的に機能するツールとなるよう、改訂を行う。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>市民啓発部会</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 認知症市民啓発講座の実施・協力(認知症を知る月間)</li> <li>2) チームオレンジ設置に向けた検討</li> <li>3) 職域サポーター養成に向けた検討</li> <li>4) 高齢者虐待防止啓発</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症を知る月間において、多くの市民が興味を持ち、参加できるイベントの仕立てを検討する。</li> <li>・チームオレンジの設置に向けてチームの具体的な仕組みや内容を検討する。</li> <li>・職域サポーターの養成に向け、関係部署と相談しながら企業への働きかけを計画する。</li> </ul>
<p style="text-align: center;"><b>多職種連携推進部会</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 多職種連携研修</li> <li>2) 高齢者権利擁護にかかわる機関連携の推進</li> <li>3) 職域サポーター養成に向けた検討</li> </ol>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・認知症および高齢者虐待に関する理解を深め、対応力を向上するため、多職種連携研修、高齢者権利擁護に関する連絡会の開催を検討する。</li> <li>・職域サポーターの養成に向け、関係部署と相談しながら企業への働きかけを計画する。</li> </ul>

## ■次年度の運営体制

### (1) 認知症対策推進会議+部会制

認知症対策推進会議は、日野市の認知症施策を推進するための協議検討の場です。年6回程度の開催のうち、年2回を「認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業」の方向性の決定、評価にあてます。

### (2) 構成員：認知症当事者の方、家族会、各包括の認知症地域支援推進員、地域連携型認知症疾患医療センター多摩平の病院専従相談員林看護師、七生病院、日野市立病院、東京都多摩若年性認知症総合支援センター、ケアマネ協議会、認知症デイサービス事業所、小規模多機能ホーム、グループホーム、日野市社会福祉協議会、RUN 伴+ひの実行委員会、





## 【資料編】

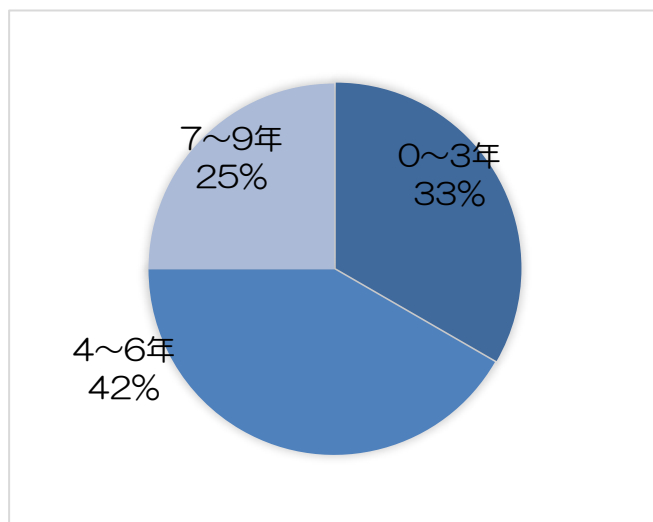
## (1) 多職種連携推進部会

- テーマ：「認知症の本人に寄り添う支援とはなにか」
  - 開催日時：令和5年1月25日(水) 10:00~12:00
  - 参加者：48人  
(ケアマネジャー31人、行政4人、包括13人)
  - アンケート回収数：41枚
  - アンケート回収率：100%
- \*行政職員4名と多職種部会員3名はアンケート対象から除く

### ○アンケート回答内容

#### 1.あなたの経験年数をお答えください。

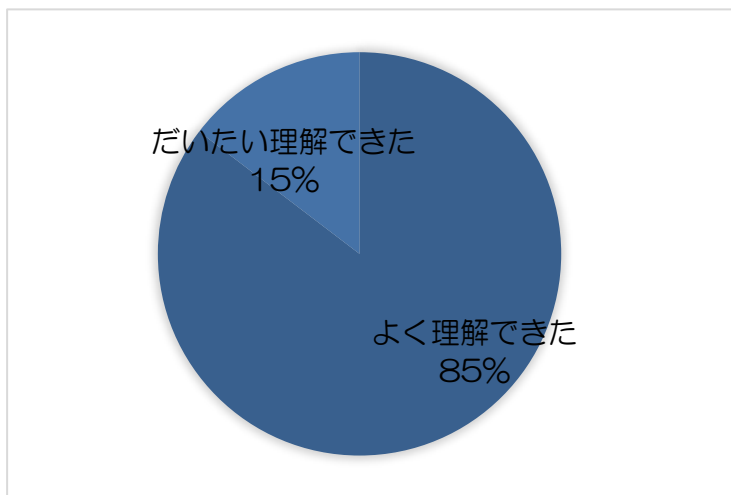
0~3年	4~6年	7~9年	10以上年
8	10	6	17



2.

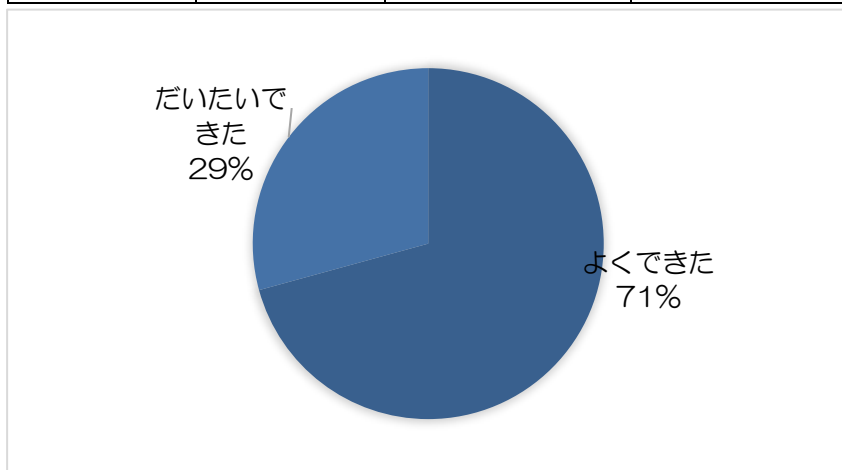
問2. 講演の内容について理解できましたか。(〇は一つ)

よく理解できた	だいたい理解できた	あまり理解できなかった	ほとんど理解できなかった	合計
35	6	0	0	41



3. 認知症高齢者を支える対応について考えを深めることができましたか。(〇は一つ)

よくできた	だいたいで きた	あまりできな かった	ほとんどできな かった	合計
29	12	0	0	41



#### 4. 今後研修や講演で取り上げてほしい内容がありましたら、具体的にお書きください。

- 認知症の方が家庭で起こす困り事について、ピックアップし話し合う
- 障害との連携など
- ACP について
- 社会資源について 後見人制度について
- 地域ケア会議が開催された事例について
- 認知症、高次能機能障害のある若い人たちのへの支援の仕方
- 「認知症になっても安心なまち」という言葉がグループで出ました。それについて考える機会があれば良いです。
- 精神疾患の方の支援
- 色々な職種の人と意見交換をする場が欲しいです。
- 対面での研修を多くやりたい。
- 認知症支援と家族のフォロー、虐待対応について
- 権利擁護の勉強がしたいです。
- 障害者支援について、また連携方法について
- 市内で必要な社会資源について、ケアマネ、支援者のメンタルケアについて

#### 5. 研修の感想、その他ご意見をお聞かせください。

- ありがとうございます。勉強になりました。
- とても参考になるものでした。ありがとうございます。
- たくさんの意見をリモートでなく聞いて良かったです。
- 色々な意見が聞いて楽しかった。改めて自分のアセスメント能力を養っていきたいです。
- 認知症に限らず、1人の人としてどう向き合うか… 常に考えていきたいです。
- ZOOM が良い
- 自由に話し合えて良かった。学べる事も多くありました。
- 大変勉強になりました。ZOOM でないとグループワークもしやすいです。ありがとうございます。
- 意見交換できて良かったです。
- エンディングノート、ACP、小規模多機能施設の詳細を聞くことができ参考になった。自分が認知症になったら我慢せずにわがままを言って暮らしたいと思う。
- 実際の介護現場での経験談をお聞きできて、大変勉強になりました。
- 会場で参加することができて良かったです。地域の方々と繋がりを持つことができて良かったです。
- 来島先生のお話が共感できる所がたくさんあり勉強になった。
- みんな悩みながら仕事をしていることを共有できて良かった。
- 勉強になりました。

- それぞれの認証に対する考え方があり、参考になりました。
- 「ほっといてほしい人」と思う人が多いが、支援側との矛盾を感じました。
- わかりやすく、ほかの支援者の意見も聞くことができて良かったです。ありがとうございました。
- 来島先生の人柄もわかり、楽しい研修でした。
- 楽しく意見交換できました。来島講師の話はもっと聞きたいと思いました。
- 来島さん、貴重なお話ありがとうございました。久々の会場での研修、楽しかったです。



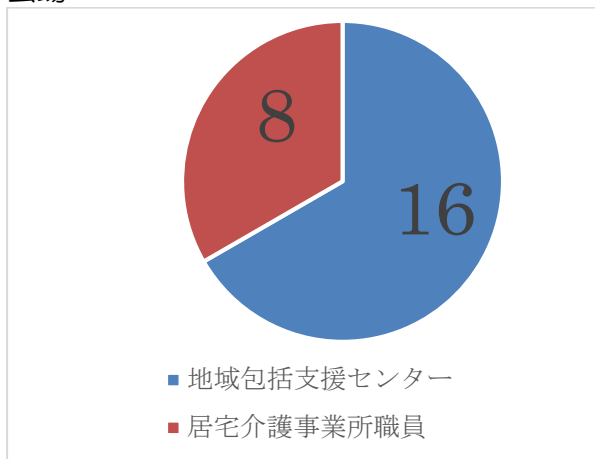
会 議	日野警察署との高齢者虐待（権利擁護）に関する連絡会
日 時	令和4年8月18日（木）10：00～12：00
場 所	日野市役所 504 会議室
人 数	会場 24 名（包括 16 名、居宅 8 名、日野警察 1 名、行政 5 名） オンライン 27 名（包括 4 名、居宅 23 名）

○アンケート

- ・配布 42/回収 37（回答率 88.9%）  
\*行政職員 5 名と多職種部会員 3 名はアンケート対象から除く

1.あなたの所属をお答えください。

会場

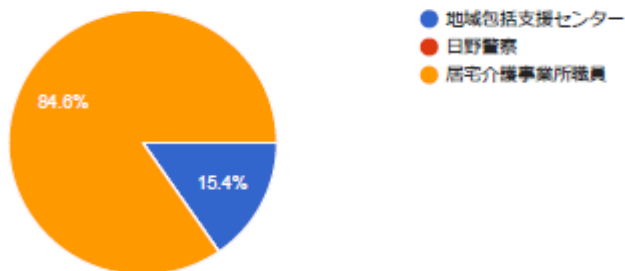


オンライン

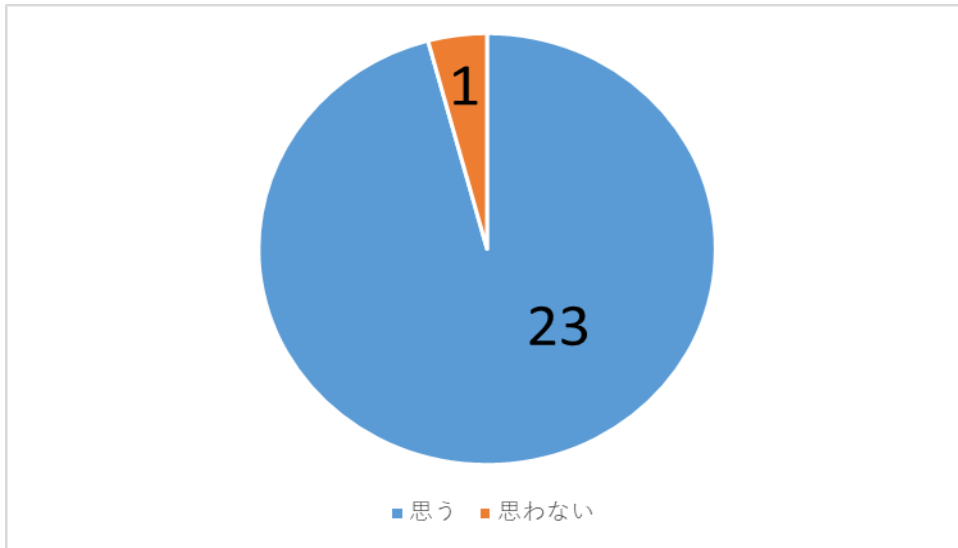
ご所属（1つを選択）

13 件の回答

 コピー



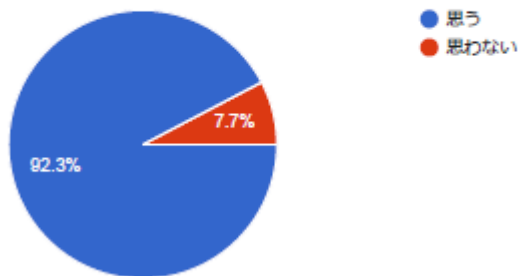
2.連絡会を通して、包括・居宅・警察間の連携がしやすくなったと思いますか。  
会場



オンライン

連絡会を通して、包括・居宅・警察間の連携がしやすくなったと思いますか（1つを選択）

13件の回答



上記回答の理由について

○思う

- ・警察のみならず、消費生活センターとも顔の見える関係ができて今後の連携がしやすくなりました。
- ・グループワークで消費生活センター他、包括の方と顔を合わせ話げできた
- ・実際の事例を聞いてよくわかりました
- ・居宅のCMの参加人数をもっと増やしたほうが良いと思う。(グループワーク、会場参加)
- ・警察の方より、実際の詐欺の話、消費生活センターの方など話をきけ、顔が見え、相談しやすい
- ・直接話を聞くことで改めて対応の方法を考えられる
- ・異なる立場の支援者の方々と話し合う、相談を共有できてよかった

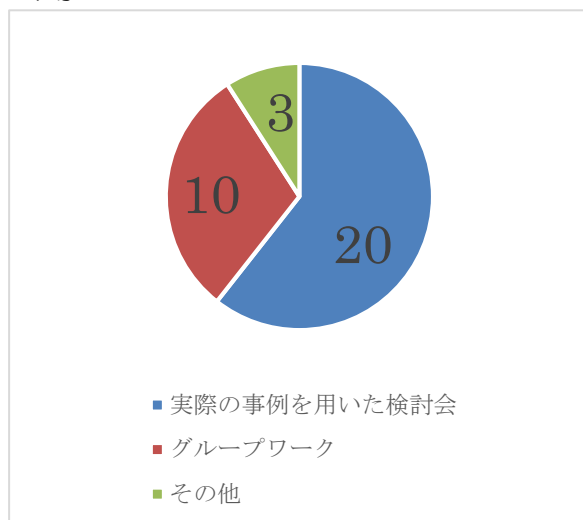
- 一つの事例を共有することによって、同じようなことが起きた時に円滑な対応ができると思う。事例外のことでも派生をして対応はできると思う。
- 事例を通じて警察の詐欺被害対応を知ることができた。
- 直接警察、消費者生活センターの方より話を聞くと相談しやすく思う。
- まずは相談という心構えができた。警察に直はハードルが高く感じる。やはり包括へと思った。
- 顔の見える関係は大事だと思います。
- 連携が必要であることが改めて確認できたため。
- 事例を聞くことができ、より身近に感じました。
- 自分たちの役割を再確認して、具体的なケースも知れました。
- 相談窓口として包括を頼りにしている。
- 顔を合わせると相談しやすくなります。
- この程度で相談して良いのかと壁を作っていたが、とりあえず包括に相談していこうと思った。

#### ○思わない

- 警察よりも消費生活センターとの連携がとりやすくなったと思います。
- 早口で聴き取りにくかった。

### 3. 今後さらに包括・居宅・警察間の連携を深めるために何が必要だと感じますか。

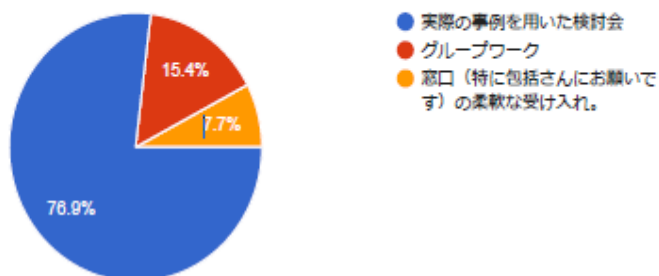
会場



## オンライン

今後さらに包括・居宅・警察間の連携を深めるために何が必要だと感じますか（1つを選択）

13件の回答



## その他回答

- ・警察、消費生活センターの現場にいる方がグループワークの中に入ってもらい、話を聞いたかった。
- ・本人、加害者側が虐待を受けている、されていると認識していないケース
- ・日頃の情報共有
- ・定期的に様々な場所で行うことが有効だと思います。
- ・リアルタイムな情報提供、具体例。実際の声を聴くとリアル感がある。

4. 今後の「虐待に関する連絡会」で取り上げて欲しい内容をお書きください（自由記述）。

- ・分離について
- ・虐待ケースの対応、ケースの情報交換、勉強会
- ・身体拘束、やむを得ない場合の対応
- ・経済的虐待とその対応について
- ・「虐待に関する連絡会」がなにかをまず教えてほしい。
- ・実際の事例と解決法
- ・事例をたくさん聞くこと、検討することが必要と感じます。
- ・ヘルパーなど、現場に入る方向けの詐欺被害の見守りポイント

## 5. 連絡会の感想、その他ご意見について。

- 定期的に開催することの意義を感じます。
- 実際に他社とグループワークをすることが久しぶりであったので、とても有意義に感じました。ありがとうございました。
- 様々な事例に対し、いろいろな対応方法があり、学びがありました。
- 虐待なのか、消費者被害なのか、テーマを絞ったほうがわかりやすかったと思います。
- ケアマネもどんどん混ぜてほしい。(居宅介護支援事業所職員)
- この時期に6人のグループワークはやや抵抗があります。
- 様々な意見が聞けて有意義でした。

## (2) 認知症家族介護者交流会実施実績

◆認知症家族介護者交流会集計結果					
番号	圏域	開催日	開催場所	参加人数	内容
1	①たかはた	2022年5月18日(水)	福祉支援センター	6人	情報提供・懇談会
2	①たかはた	2022年7月20日(水)	福祉支援センター	7人	情報提供・懇談会
3	①たかはた	2022年9月14日(水)	福祉支援センター	10人	情報提供・懇談会
4	①たかはた	2022年11月9日(水)	福祉支援センター	9人	情報提供・懇談会
5	①たかはた	2023年1月18日(水)	福祉支援センター	10人	情報提供・懇談会
6	①たかはた	2023年3月8日(水)	福祉支援センター	10人	セミナー「介護のこころを軽くするヒント」・懇談会
7	②ひらやま	2022年4月20日(水)	平山交流センター	4人	相談・情報共有
8	②ひらやま	2022年5月19日(木)	南平駅西交流センター	1人	相談・情報共有
9	②ひらやま	2022年6月15日(水)	平山交流センター	4人	相談・情報共有
10	②ひらやま	2022年7月21日(木)	南平駅西交流センター	2人	相談・情報共有
11	②ひらやま	2022年8月17日(水)	平山交流センター	2人	相談・情報共有
12	②ひらやま	2022年9月15日(木)	南平駅西交流センター	5人	相談・情報共有
13	②ひらやま	2022年10月19日(水)	平山交流センター	6人	相談・情報共有
14	②ひらやま	2022年11月17日(木)	南平駅西交流センター	6人	相談・情報共有
15	②ひらやま	2022年12月21日(水)	平山交流センター	6人	相談・情報共有
16	②ひらやま	2023年1月19日(木)	南平駅西交流センター	7人	講演会「介護保険と認知症」
17	②ひらやま	2023年2月15日(水)	平山交流センター	2人	相談・情報共有
18	②ひらやま	2023年3月16日(木)	南平駅西交流センター	2人	相談・情報共有
19	③ひの	2022年4月21日(木)	生活・保健センター	11人	近況報告・情報交換
20	③ひの	2022年6月23日(木)	生活・保健センター	9人	近況報告・情報交換
21	③ひの	2022年8月18日(木)	生活・保健センター	11人	近況報告・情報交換
22	③ひの	2022年10月20日(木)	谷仲山地区センター	9人	近況報告・情報交換
23	③ひの	2022年12月15日(木)	生活・保健センター	7人	近況報告・情報交換
24	③ひの	2023年3月2日(木)	生活・保健センター	13人	近況報告・情報交換
25	④とよだ	2022年4月15日(金)	コミュニティハウスアウル	6人	在宅介護情報交換
26	④とよだ	2022年5月20日(金)	コミュニティハウスアウル	6人	在宅介護情報交換
27	④とよだ	2022年6月17日(金)	コミュニティハウスアウル	5人	在宅介護情報交換
28	④とよだ	2022年7月15日(金)	コミュニティハウスアウル	6人	在宅介護情報交換
29	④とよだ	2022年8月19日(金)	コミュニティハウスアウル	7人	在宅介護情報交換
30	④とよだ	2022年9月16日(金)	コミュニティハウスアウル	5人	在宅介護情報交換
31	④とよだ	2022年10月21日(金)	コミュニティハウスアウル	7人	在宅介護情報交換
32	④とよだ	2022年11月18日(金)	コミュニティハウスアウル	4人	在宅介護情報交換
33	④とよだ	2022年12月16日(金)	コミュニティハウスアウル	6人	在宅介護情報交換
34	④とよだ	2023年1月20日(金)	コミュニティハウスアウル	8人	在宅介護情報交換
35	④とよだ	2023年2月17日(金)	コミュニティハウスアウル	7人	在宅介護情報交換
36	④とよだ	2023年3月17日(金)	コミュニティハウスアウル	5人	在宅介護情報交換

### ◆集計

圏域	開催回数/年	合計参加人数	平均参加者数
①たかはた	6回	52人	8.7人
②ひらやま	12回	47人	3.9人
③ひの	6回	60人	10.0人
④とよだ	12回	72人	6.0人
総合計	36回	231人	6.4人

### (3) 日野市の虐待受付状況

養護者による虐待(単位：件・人)

相談・通報受理件数 (受理件数の内、夫婦件数)		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	R1 年 度	R2 年 度	R3 年 度	R4 年 度
		30 (1)	19 (1)	40 (1)	42 (2)	41 (3)	49 (0)	57 (1)	38 (1)	49 (1)	40 (0)	34 (1)
当該年度以前からの継続対応件数					14 (0)	24 (2)	20 (2)	31 (1)	28	30	32	18 (2)
虐待認定件数		30 (1)	19 (1)	26 (0)	32 (2)	28 (3)	35 (0)	44 (1)	36 (1)	36 (1)	35 (0)	29 (1)
虐待の 種別・ 類型 (重複 有)	身体的虐待	19	10	17	20	15	20	30	24	21	16	18
	介護・世話の放棄、 放任	6	5	4	5	5	7	3	3	8	7	7
	心理的虐待	8	3	11	13	15	16	25	18	17	3	13
	性的虐待							0	0	1	0	1
	経済的虐待	6	7	7	10	5	7	5	5	5	5	5
	セルフネグレクト				1	1		2	4	1	3	0
高齢者 性別	男 性	8	2	4	12	9	5	12	13	7	10	9
	女 性	23	18	22	22	22	30	33	24	30	11	26
	合 計	31	20	26	34	31	35	45	37	37	30	35
高齢者 の年齢	64歳以下			1				1	0	0	0	0
	65～69歳	1			2	3	3	8	2	4	3	3
	70～74歳	4	5	3	4	5	5	3	8	5	4	6
	75～79歳	4	5	7	6	4	12	8	10	8	6	5
	80～84歳	12	8	5	13	9	12	11	9	11	6	8
	85～89歳	4	1	6	8	8	2	10	3	4	7	6
	90歳以上	6	1	4	1	2	1	4	5	5	2	7
	合 計	31	20	26	34	31	35	45	37	37	30	35
高齢者 から見た養護 者の続 柄 (重複 有)	夫	5	6	5	7	5	16	12	9	13	5	9
	妻	4		2	1	2	3	2	3	3	2	3
	息子	13	9	10	13	13	9	15	13	16	12	12
	娘	7	3	4	8	11	6	9	4	4	5	6
	息子の配偶者(嫁)		1					0	0	0	0	0
	娘の配偶者(婿 内 縁を含む)							0	0	0	0	1
	兄弟姉妹			1	1		1	0	0	0	1	0
	孫	1		2	1			2	1	0	0	1
	その他							4	3	3	4	3
	不明(特定できず)			2	3			0	0	0	0	0
事実確認中								3	2	5	4	2

施設従事者による虐待(単位：件・人)

相談・通報受理件数		24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度	R1 年 度	R2 年 度	R3 年 度	R4 年 度
			3	3	4	6	10	3	2	1	2	1
虐待認定件数			3	2	2	1	6		0	1	0	0
業種別	居宅介護支援事業所											
	訪問介護		1		1	1						
	通所介護				1		1		1		1	
	特別養護老人ホーム		1	1			4				1	
	ショートステイ											1
	介護老人保険施設			1								
	小規模多機能		1						1			
	グループホーム									1		
	特定施設						1					1
虐待の種別・類型 (重複有)	身体的虐待		1	1			3					
	介護・世話の放棄、放任						3					
	心理的虐待			2	1		2			1		1
	性的虐待				1							
	経済的虐待		2			1	1					
事実確認中								3				



## (4) 日野市の徘徊対応状況

### 1) 年度別

SOS ネットワーク事前登録者数及びメール配信登録者数（推計）

（単位：人）

SOSネットワーク事前登録者数及びメール配信登録者数（推計）

	23年度末	24年度末	25年度末	26年度末	27年度末	28年度末	29年度末	30年度末	R1年度末	R2年度末	R3年度末	R4年度末
事前登録者数	129	167	195	237	277	202	295	340	350	350	356	382
メール配信登録者数（推計）	5,850件	5,910件	5,853件	6,836件	7,630件	8,638件	10,624件	1,686件	1,770件	1,890件	1,956件	2,024件

### 徘徊対応状況

徘徊対応状況

		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	
徘徊者数(実人数)	人数	35	42	30	24	36	41	49	56	40	20	13	17	
	性別	男性	16	19	12	15	11	19	20	22	15	11	5	7
		女性	19	23	18	9	25	22	29	34	25	9	8	10
	年齢	～69歳	6	1	1	3	2	1	2	4	0	0	0	0
		70～74歳	4	3	4	1	6	5	5	11	2	2	0	2
		75～79歳	10	19	10	10	10	8	12	9	11	7	3	6
		80～84歳	13	11	6	5	12	17	13	13	15	4	5	6
85歳以上		2	8	9	5	6	10	17	19	12	7	5	3	
延べ徘徊発生数	発生件数	52	50	41	32	45	49	68	85	56	30	16	22	
	警察へ通報	38	30	34	26	29	37	51	50	40	19	12	12	
	Eメール利用	10	9	16	15	12	18	25	22	23	10	7	5	
	防災無線利用	1	3	0	1	0	2	2	0	1	0	0	0	
発見数	合計	52	50	41	32	45	49	68	85	56	25	15	22	
	1時間以内	19	13	4	8	12	6	19	15	6	2	1	5	
	3時間以内	13	13	9	3	10	17	19	20	17	10	5	11	
	6時間以内	8	6	7	7	4	6	17	23	5	6	3	1	
	12時間以内	3	3	6	6	8	8	4	3	3	2	2	2	
	24時間以内	2	6	10	2	3	4	4	4	5	0	0	0	
	24時間以上	2	3	2	1	2	1	1	3	3	2	1	0	
不明	5	6	3	5	6	7	4	17	17	3	3	3		
発見できていない数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

## 2) 地域包括支援センター別（令和4年度）

（単位：人）

令和4年度 徘徊対応報告書集計(包括別)

		もぐさ	あさかわ	すてつぷ	あいりん	せせらぎ	多摩川苑	いきいきタウン	すずらん	かわきた	計
徘徊者数(実人数)		0	2	0	2	5	1	1	4	2	17
性別	男性	0	0	0	0	3	1	0	3	0	7
	女性	0	2	0	2	2	0	1	1	2	10
年齢	～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	70～74歳	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
	75～79歳	0	1	0	0	4	0	0	1	0	6
	80～84歳	0	1	0	2	0	1	0	1	1	6
	85歳以上	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
延べ徘徊発生数		0	2	0	2	8	1	1	6	2	22
警察へ通報		0	2	0	0	5	1	1	2	1	12
Eメール利用		0	1	0	0	0	1	1	1	1	5
防災無線利用		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
発見数		0	2	0	2	8	1	1	6	2	22
1時間以内		0	0	0	1	3	0	0	1	0	5
3時間以内		0	1	0	1	4	0	0	4	1	11
6時間以内		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
12時間以内		0	0	0	0	0	0	1	0	1	2
24時間以内		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
24時間以上		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明		0	0	0	0	1	1	0	1	0	3
発見できていない数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

## (5) 認知症支援・虐待防止事業の取組み状況

	取組み	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31 R1	R2	R3	R4
認知症高齢者支援	①認知症家族介護者交流会（専門相談会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	②認知症サポーター養成講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	③認知症サポーターステップアップ講座			○	○	○	○	○	○	○	○
	④高齢者SOSネットワーク構築に向けた取組み		○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑤認知症予防啓発パンフレット		○	○	○						
	⑥認知症地域資源マップの作成	○	○	○	○	○					
	⑦認知症家族介護者支援講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑧認知症啓発講座	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑨多職種連携研修 <sup>3</sup>	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑩関係機関連絡会	○									
	⑪認知症高齢者支援・高齢者虐待防止推進会議 <sup>4</sup>	○	○	○					○	○	○
	⑫認知症対策推進会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	⑬認知症ケアパスの作成			○	○	○				○	○
	⑭認知症の早期発見・治療の仕組みづくりの検討			○	○	○	○	○	○	○	○
高齢者虐待防止対策	①高齢者虐待防止勉強会		○	○							
	②虐待防止啓発	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	③高齢者虐待に関する啓発パンフレットの作成	○		○				○	○	○	○
	④日野市高齢者虐待対応・防止マニュアルの作成等	○	○	○		○	○	○	○	○	○
	⑤日野警察署との虐待事案連絡会						○	○	○	○	○

<sup>3</sup> H25 までは介護サービス従事者研修として実施。

<sup>4</sup> H27 より認知症対策推進会議に名称・役割とも変更。

(6) 認知症を知る月間の広報物

(ポスター)

第9回  
日野市

令和4年度日野市認知症高齢者支援事業

認知症を知る月間  
9月

わたしたちの行動で地域の輪を創る！

メイン会場 TreeHALL(多摩平3-1-17F)

サテライト会場 日野市滝平体育館(滝平4-23-1)

9/25  
日

オレンジフェス2022  
劇とディスカッションで学ぶ、考える認知症

第一部 市内中学生劇「記憶の糸がとぎれても…」  
第二部 認知症当事者と学ぶディスカッション

その他 多様な認知症を知る・感じるイベント各種あり

【主催】日野市認知症支援センター  
【協賛】日野市認知症、日野市高齢者、日野市障害者  
【協力】日野市社会福祉協議会、日野市社会福祉協議会、日野市障害者支援センター、  
日野市認知症支援センター、認知症高齢者支援センター、日野市認知症支援センター、  
日野市認知症支援センター、日野市認知症支援センター、日野市認知症支援センター、  
日野市認知症支援センター、日野市認知症支援センター、日野市認知症支援センター



(リーフレット 表・裏)

## オレソジフェス2022 申込方法

劇とディスカッションで学ぶ、考える認知症 **申込み期間 9/1~9/15**

---

**当日の開催と配信について**

**9/25**

- 第一部 市内中学生劇「記憶の糸がとぎれても…」 13:00~13:30(開場12:30)  
メイン会場○ サテライト会場× オンライン配信×
- 第二部 認知症当事者と学ぶディスカッション 13:45~14:45  
メイン会場○ サテライト会場○ オンライン配信○

---

**会場参加申し込み方法** ※オンライン配信の申し込みは不要です

**お電話で申し込みの場合**

ひの社会教育センター  
**042-582-3136**

氏名、電話番号、会場場所  
お知らせください。

**FAXで申し込みの場合**

ひの社会教育センター  
**042-581-0647**

氏名、電話番号、  
参加を希望する会場場所を  
添付してFAXしてください。

---

**会場アクセス**

**メイン会場** ● TreeHALL(Tomorrow PLAZA2階)

**サテライト会場** ● 日野市総合市民センター

---

**一緒に来てね! 「認知症を知る月間」**

認知症を知る月間のテーマカラーはオレンジです。認知症に関するイベントに参加したり見学したりして、みんなで認知症への関心を高めましょう!

---

TRANSFORMING OUR WORLD  
**SDGs IN ACTION HINO**

第9回  
日野市

令和4年度日野市認知症高齢者施策事業

# 認知症を知る月間

わたしたちの行動で地域の輪を創ろう!

# 9月

---

**オレソジフェス2022**

劇とディスカッションで学ぶ、考える認知症

第一部 市内中学生劇「記憶の糸がとぎれても…」  
第二部 認知症当事者と学ぶディスカッション

認知症を知る月間に関する様々なイベントも実施中!  
詳細はこちらへ

(リーフレット 中)

**イベントはすべて無料です!**

## 「認知症を知る月間」イベントのご案内

### メインイベント

実行学級委員等  
除出陣のイベント  
情報は日野市HPを  
ご確認ください

---

### 9/25 オレソジフェス2022

劇とディスカッションで学ぶ、考える認知症

第一部 13:00~13:30(開場12:30) **メイン会場○ サテライト会場× オンライン配信×**

第二部 13:45~14:45 **メイン会場○ サテライト会場○ オンライン配信○**

---

**第一部 市内中学生劇「記憶の糸がとぎれても…」**

中学2年生の娘と一緒に暮らすおばあちゃんがいづから物忘れをするようになってきた。それをきっかけに種々の家族の不都合や空気が流れ始める。受け入れられず涙を流すおばあちゃん。言葉を失って涙を流すおばあちゃん。おばあちゃんに認知症と診断されたことを受けきれないおばあちゃんとお孫さん。

お孫さん視点の劇です。オンライン配信は行いません。

---

**第二部 認知症当事者と学ぶディスカッション**

日野市は「認知症は怖いものではない」というスローガンを多くの人に共有したいと考えています。今回は、認知症の方を地域の仲間と捉える「包括支援センター」の専門職員、そして認知症になられている当事者の方を交えたディスカッションを開催します。当事者が思うこと、周りが感じること、それぞれの思いを理解し合って、豊かな町にしていくために、一人ひとりがどうしていくべきか考える時間にはまらう。

### その他各種イベント

---

**ランとも RUN伴ひの2022 応援者募集**

認知症の人やその家族、支援者などの市民がリーダーをしながらタスキをつなぎ、日本一を目標するイベントです。日野区間の応募をぜひよろしくお願ひします! 詳細は実行委員会にお問合せいただくか、市のホームページをご覧ください。

募集 13,000名  
集合 [GOAL地点] Tomorrow PLAZA 2とてお店前(多摩93-1-1)  
主催 RUN伴ひの実行委員会  
問い合わせ Mail: sino2017.nurumo.hino@gmail.com Tel: 090-6925-2773 Web: <http://uustoms.org/>

---

**認知症サポーター養成講座**

認知症への理解を深め、地域で支えるサポーターになろう! 詳しくは各会場の認知症情報支援センターへお問合せください!

日程・会場

- 9/13(水) 早山交流センター
- 9/14(木) 勤労青年会館
- 9/15(金) 池津福祉センター

開催所 包括支援センター

- すずらん・ほいほタウン・かわた
- すてっ・あんりん
- もくさ・あさか

---

**認知症についてのパネル展示**

9/1~9/30

- 9/1(水)~9/30(金) 市会館1階
- 9/1(木) イオンモール2F中央ブリッジ
- 9/2(金)~9/30(金) イオンモール3Fダイマイン館
- 9/17(土)~9/30(金) 若生茶屋(医療連携型認知症カフェ)

---

**図書館で関連書籍の紹介**

図書館の司書が選ぶ、認知症関連書籍を紹介する特設コーナーが設置されます。ぜひこの機会に足を運んでみてください!

日程 9/1(水)~9/30(金)

会場 中央図書館(書庫2-40-21) 高橋図書館(書庫1-1-12) 平山図書館(平山5-18-2)

※図書館は月曜が休館日です

---

**森の茶屋(医療連携型認知症カフェ)**

認知症高齢者支援センター多摩平の森の病院主催のオレソジフェス2022の開催が予定されています。「森の茶屋」は認知症の予防、介護をされている方が孤立することなく、できる限りの活動した地域の中で安心して生活できるよう、語り合いや相談ができる場です。認知症に関心のある方ならなたでもご参加できます。専門医による無料医療相談も受け付けております。

日程 9/15(金)

時間 9時~12時

午後1時30分~午後3時30分

9/15(金) 午後1時30分~午後3時30分

詳細は多摩平の森の病院(TEL: 042-843-1777)へお問い合わせください。

---

**各会場に参加予定の方へ**

**感染症について**

当日はマスクの着用は必ずオンラインに参りされた参加者をお願いします。

※2年連続は、自身にとって必要な感染予防策を講じてご参加ください。

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催の場を中止し、オンラインのみで開催する場合があります。

※各会場の入場は事前の申し込みが必要となります(要予約)

**オンラインに参加予定の方へ** ※第二部のみ実施となります

**オレソジフェスオンライン配信について**

パソコン(推奨)・スマートフォンやタブレットからオレソジフェスにオンラインで参加できます!

※Zoomからインターネットでアクセスして、画面をみながら見えます!

※ZOOMに慣れない方は、事前に申し込みを添付してぜひ参加してください!

会場 Zoom (パソコン/会場アプリ)

時間 13:45~14:45

Zoom ID: 892 8468 5945

パスワード: 676305

(啓発グッズ ウェットティッシュ)

「日野市第8回認知症を知る月間ポスター」デザイン起用



(車用マグネット 9/1~9/30)



(青少年向け啓発チラシ)

配布先：小学4年生、中学2年生（交換便にて9/30配布）

市内小学4年生 1,553人

市内中学2年生 1,415人

計 2,968人

センターオリジナルポケットティッシュ

紙ラベル封入：W105×H74mm



(7) 認知症サポーター養成講座 開催実績

	実施日	対象者詳細	受講者数	包括名
1	7月9日	指定居宅介護支援事業所カメリア	10	多摩川苑・せせらぎ
2	7月19日	日野市役所	27	もぐさ
3	7月20日	ひらやま圏域家族介護者交流会	5	いきいきタウン・すずらん・かわきた
4	7月20日	日野市役所	30	いきいきタウン
5	7月27日	日野市職員	31	あいりん
6	8月2日	日野市役所	21	すずらん
7	8月24日	一般市民向け	1	もぐさ
8	8月31日	一般市向け	2	せせらぎ・多摩川苑
9	9月7日	日野市商工会青年部会	8	あいりん
10	9月21日	第四中学校 1学年	213	かわきた・すてっぴ
11	9月21日	一般公募型	11	もぐさ
12	9月23日	一般市民向け	10	あさかわ
13	10月19日	一般公募型	8	あいりん・すてっぴ
14	10月20日	一般公募型	6	すずらん
15	10月22日	一般公募型	7	あいりん・すてっぴ
16	10月26日	一般公募型	3	あいりん・すてっぴ
17	10月28日	日野市第5小学校	137	すてっぴ、あいりん
18	10月29日	一般公募型	3	あいりん・すてっぴ
19	10月31日	一般市民向け	7	かわきた
20	11月2日	仲田小学校	82	多摩川苑・せせらぎ
21	11月4日	一般公募型	8	いきいきタウン
22	11月10日	都立日野高校3年5組	35	多摩川苑
23	11月10日	都立日野高校3年3組	38	もぐさ
24	11月12日	都立日野高校3年7組	35	せせらぎ
25	11月12日	都立日野高校3年4組	38	かわきた
26	11月15日	都立日野高校3年6組	34	すずらん
27	11月15日	都立日野高校3年2組	37	あさかわ
28	11月17日	都立日野高校3年8組	35	いきいきタウン
29	11月18日	都立日野高校3年1組	37	多摩川苑

30	11月25日	実践女子大	29	あいりん
31	11月29日	一般市民向け	2	あさかわ
32	12月8日	明星大学 1年生	46	あさかわ
33	12月13日	明星大学 2年生	60	すずらん
34	12月22日	実践女子大	32	あいりん
35	1月12日	一般公募型	3	すずらん
36	1月14日	一般市民向け	15	あさかわ
37	1月21日	百草団地ふれあいサロン	18	もぐさ
38	2月15日	日野自動車	27	せせらぎ
39	3月16日	一般市民向け	4	すてっぷ、あいりん
40	3月16日	デイサービスあすなろ職員	6	もぐさ
41	3月6日	しんわ薬局日野店	10	せせらぎ
42	3月24日	実践女子大	11	あいりん
43	3月29日	南平地区見守り推進員	8	すずらん
		計	1,315	名

◆延べ受講者数（平成18年度～）：21,879人



## (8) 認知症サポーターステップアップ講座 開催実績

	実施日	対象者詳細	受講者数	包括名
1	9月13日	一般市民向け	23	ひらやま圏域
2	8月26日	明治安田生命日野営業所	15	すてっぷ・かわきた
3	8月2日	サルビアリハ職向け	5	すずらん・ひの圏域
4	8月10日	サルビアリハ職向け	7	すずらん・ひの圏域
5	8月24日	サルビアリハ職向け	7	すずらん・ひの圏域
6	9月14日	一般公募	3	とよだ圏域
7	9月14日	一般公募	5	とよだ圏域
8	10月18日	一般公募	5	もぐさ
		計	70	名

◆延べ受講者数（平成27年度～）：1,239人

令和4年度認知症高齢者支援（高齢者虐待防止対策）事業  
実施報告書

発行年月 令和5年3月

企 画 日野市健康福祉部高齢福祉課  
〒191-8686 東京都日野市神明一丁目12番地の1  
電話 042-514-8496（直通）